

証券コード：6748

SEIWA

創意 ⊕ 革新

モノづくりの原点を見つめ、これから変わるもの変わらぬもの。

2022年12月期

2023年2月13日

決算補足資料

皇和電機株式会社

前連結会計年度より減収増益

■ 売上高 前連結会計年度より10.7%減少

増収：産業用照明器具、電磁波環境対策部品

減収：道路情報機器、トンネル照明器具

■ 営業利益 前連結会計年度より4.3%増加

増益：産業用照明器具および電磁波環境対策部品

減益：道路情報機器

(単位：百万円)

	2021年12月期	2022年12月期	増減	増減率(%)
売上高	26,230	23,429	△ 2,800	△ 10.7
売上総利益	5,412	5,571	159	2.9
販管費	3,932	4,028	95	2.4
営業利益	1,479	1,543	63	4.3
経常利益	1,445	1,575	129	9.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	909	1,101	192	21.2
自己資本当期純利益率(%)	7.2	8.1	0.9PT	
総資産経常利益率(%)	5.0	5.4	0.4PT	
売上高営業利益率(%)	5.6	6.6	1.0PT	

(官需比率)

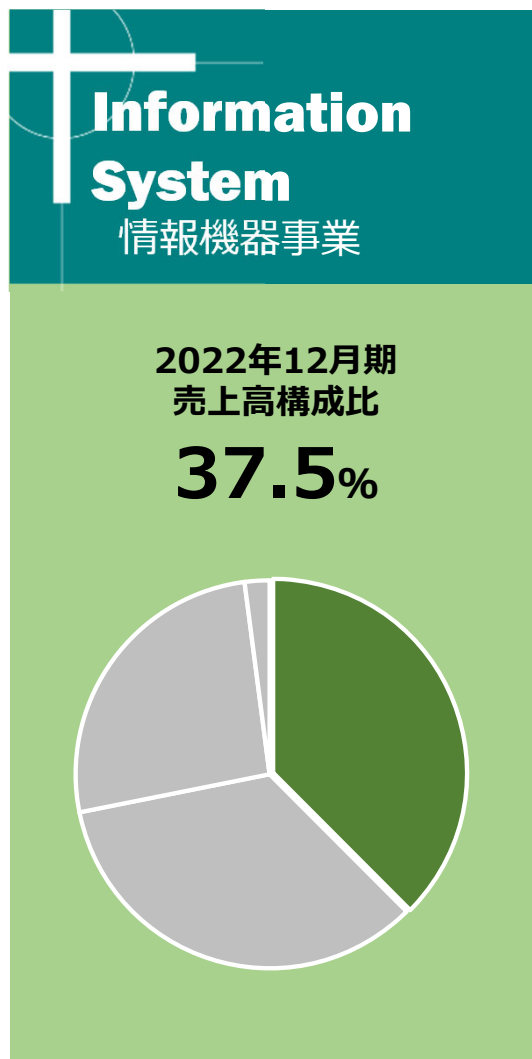
56%

45%

セグメント別の状況 ①情報機器事業

SEIWA

(単位：百万円)



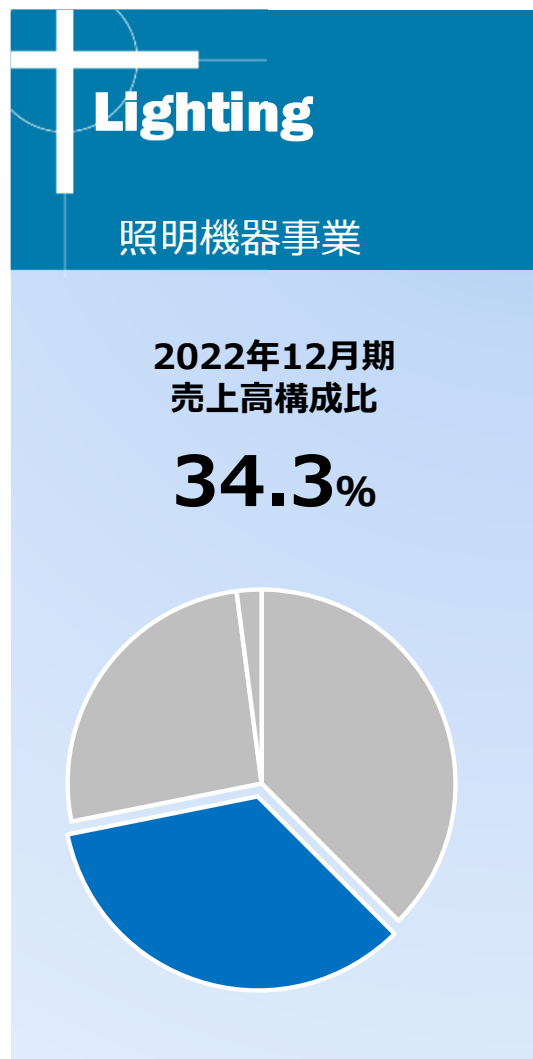
	2021年12月期	2022年12月期	増減	増減率(%)
売上高	12,260	8,789	△ 3,471	△ 28.3
セグメント利益	1,773	1,542	△ 231	△ 13.0
受注高	9,673	6,911	△ 2,761	△ 28.6
受注残高	9,380	7,503	△ 1,877	△ 20.0

- 売上高** 半導体や部品の供給不足により一部は長納期化が避けられず生産が滞り高速道路向け、一般道路向けともに減少
- 利益** 原価低減や経費節減により利益率は改善したが、前年同期に比べ減少
- 受注残高** 期中の受注高の減少により受注残高は減少

セグメント別の状況 ②照明機器事業

SEIWA

(単位：百万円)



	2021年12月期	2022年12月期	増減	増減率(%)
売上高	7,609	8,045	435	5.7
セグメント利益	479	866	387	80.9
受注高	8,054	8,210	156	1.9
受注残高	2,250	2,361	111	5.0

売上高 民間設備関連：調達面の改善により増加
照明用モジュール製品も増加
公共設備関連：半導体や部品の供給不足により一部は
長納期化が避けられず生産が滞り減少

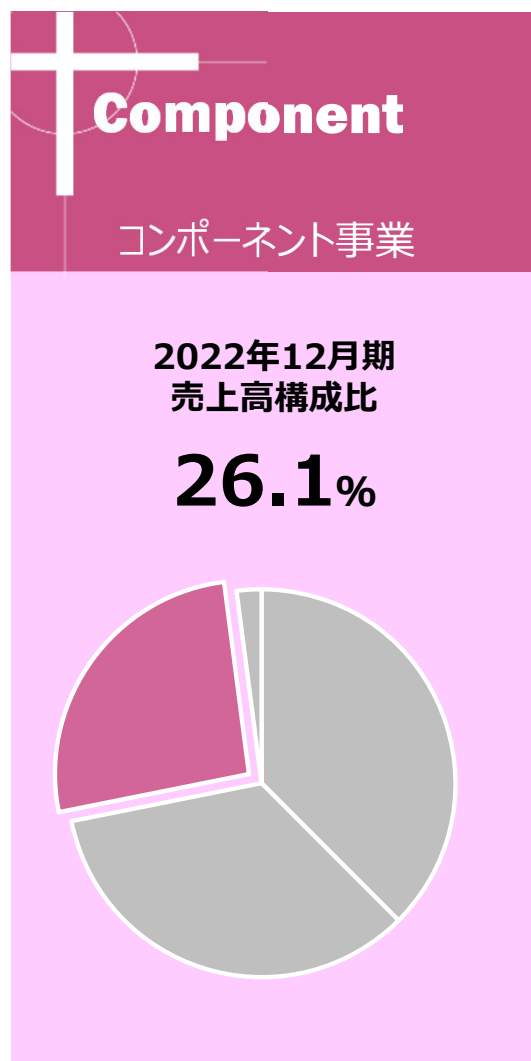
利益 増収による増益

受注残高 期中の受注高および受注残高は前年同期並み

セグメント別の状況 ③コンポーネント事業

SEIWA

(単位：百万円)



	2021年12月期	2022年12月期	増減	増減率(%)
売上高	5,793	6,111	318	5.5
セグメント利益	614	724	109	17.8
受注高	6,741	6,010	△ 731	△ 10.8
受注残高	1,193	1,030	△ 162	△ 13.6

- 売上高** 電磁波環境対策部品は増加
産業用配線保護機材、エアコン用配管保護機材は減少
- 利益** 増収による増益
- 受注残高** 期中の受注高および受注残高は減少

(単位：百万円)

	2021年12月期	2022年12月期	増減
資産	30,143	28,308	△ 1,835
流動資産	21,582	20,238	△ 1,343
受取手形、売掛金及び契約資産他	12,694	10,142	△ 2,552
固定資産	8,561	8,069	△ 491
投資有価証券	2,687	2,395	△ 291
負債	16,940	14,197	△ 2,743
流動負債	15,616	12,524	△ 3,091
短期借入金	7,800	4,400	△ 3,400
固定負債	1,324	1,672	348
長期借入金	647	1,052	404
純資産	13,202	14,110	907
利益剰余金	4,209	5,148	938
総資産	30,143	28,308	△ 1,835
<自己資本比率>	43.7%	49.7%	6.0PT

- 資産 (減少) 売掛債権の回収による受取手形及び売掛金の減少、投資有価証券の売却
- 負債 (減少) 短期借入金の返済
- 純資産 (増加) 親会社株主に帰属する当期純利益の計上により利益剰余金が増加

- 営業キャッシュ・フロー 売上債権の減少等により44億98百万円の獲得
- 投資キャッシュ・フロー 有形固定資産及び無形固定資産の取得により 1 億31百万円の使用
- 財務キャッシュ・フロー 短期借入金の返済等により32億81百万円の使用

(単位：百万円)

	2021年12月期	2022年12月期	増減
営業キャッシュ・フロー	47	4,498	4,451
税金等調整前当期純利益	1,436	1,600	163
減価償却費	633	582	△ 51
売上債権の増減額 (△は増加)	△ 1,463	2,442	3,906
投資キャッシュ・フロー	△ 801	△ 131	670
有形固定資産の取得による支出	△ 736	△ 348	387
無形固定資産の取得による支出	△ 163	△ 130	33
財務キャッシュ・フロー	906	△ 3,281	△ 4,188
短期借入金の純増減額	1,500	△ 3,400	△ 4,900
長期借入れによる収入	400	1,050	650
現金及び現金同等物 期中増減額	231	1,166	934
現金及び現金同等物 期末残高	2,191	3,357	1,166

2023年12月期業績見通し

SEIWA

- 売上高 250億円
- 利益 営業利益 16億50百万円 経常利益 16億80百万円
親会社株主に帰属する当期純利益 11億50百万円

(単位：百万円)

	2022年12月期	2023年12月期 予想	増減	増減率(%)
売上高	23,429	25,000	1,570	6.7
情報機器	8,789	10,000	1,210	13.8
照明機器	8,045	8,350	304	3.8
コンポーネント	6,111	6,250	138	2.3
その他	483	400	△ 83	△ 17.3
営業利益	1,543	1,650	106	6.9
経常利益	1,575	1,680	104	6.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,101	1,150	48	4.4

公共設備関連：公共事業の継続や政府のカーボンニュートラル施策を背景とした照明器具のLED化促進を予想
民間設備関連：省エネ施策としてのLED化および老朽化更新等の需要は引き続き堅調に推移する見込み

事業別の見通しと方針



見通し：国土強靱化やインフラ整備のための公共事業の継続
方針：期初の受注残高に加えて更なる受注の確保
製販連携による長納期化の解消と効率的な生産と品質の確保



公共設備関連
見通し：政府のカーボンニュートラル施策を背景に照明器具のLED化が促進
方針：LEDトンネル照明器具の新製品を中心とした提案営業活動による受注の確保

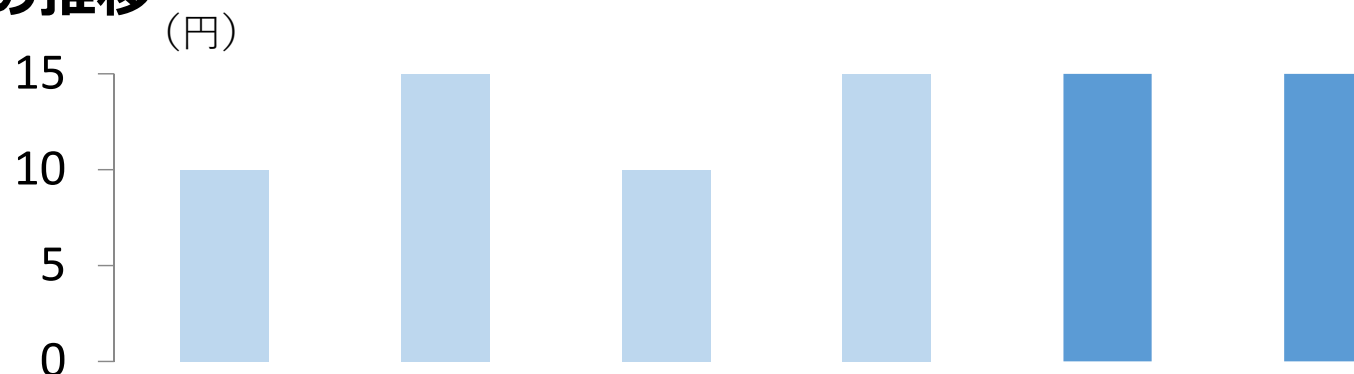
民間設備関連
見通し：省エネ施策としてのLED化および老朽化更新等の需要が堅調に推移
方針：LED照明器具の新型機種投入によるシェア拡大



見通し：為替の変動等による原材料価格の高騰
方針：電磁波環境対策部品の新製品の投入や新規市場の開拓

全事業においてコスト削減と生産性の向上による収益性の改善を図っていく

■ 1株当たり配当の推移



決算年月	19/3	20/3	20/12	21/12	22/12	23/12(予)
1株当たり配当額 (円)	10	15	10	15	15	15
(うち1株当たり中間配当額)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)

■ 配当方針

株主に対する安定配当の維持と将来の事業展開のための内部留保の充実を考慮して、毎事業年度における業績と財務状況等を総合的に勘案する。

■ 当期の配当について

上記方針に基づき、1株当たり15円とさせていただきます。

皇和電機株式会社

TEL: 0774-55-8181

FAX: 0774-58-2034

E-mail: info@seiwa.co.jp

<https://www.seiwa.co.jp>

当資料には、2023年2月13日時点の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替変動等に関するリスクや不確定要素により、実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。